

ROTARY CLUB
ITOIGAWA



2017～2018年度

糸魚川

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

ロータリー：変化をもたらす



2017. 7. 27
第2751回例会
No. 4

会 長 秋 山 澄 雄 クラブ会報雑誌 池 原 英 男
例 会 場 糸魚川信用組合本店 Tel.552-9880 (呼出)
例 会 日 毎週木曜日 12:30～13:30
創 立 1960. 9. 10 承 認 1960. 10. 12
事 務 局 新潟県糸魚川市寺町 糸魚川商工会議所内 Tel (025)552-1225
糸魚川RC HP <http://itoigawa-rc.jp> 第2560地区HP <http://www.rid2560niigata.jp/>

夜間移動例会 『暑気払い』
会 場 あじさい 中央

本日のプログラム

- ・点 鐘
- ・会長挨拶
- ・点 鐘

次回例会プログラム

- ◇8月3日(木)
会員卓話 内藤正利君
「新姫川第6発電所建設計画について」
※例会時に、『九州北部集中豪雨義援金』
を集めさせていただきます。

出席報告

◆7月20日(木) 17名

幹事報告

- ◆麻雀同好会
日 時 7月20日(木)
会 場 まあじゃんくらぶ
- ◆ゴルフ同好会
日 時 7月24日(月)
会 場 赤倉ゴルフコース

◇2017-18年度地区会員増強セミナー開催
日 時 7月29日(土) 13:30～
会 場 ホテルオークラ新潟
会 費 6, 0 0 0 円
出 席 岩崎君・藤巻君

◇2017-18年度ガバナー補佐会議
日 時 7月29日(土) 12:00～13:00
会 場 新保ガバナー事務所
(ホテルオークラ新潟)
出 席 藤巻君

◇糸魚川・糸魚川中央RC合同納涼会
日 時 8月25日(金) 18:30～予定
会 場 焼山温泉清風館
会 費 4, 0 0 0 円見込み

◇新保年度ロータリー防減災セミナー
日 時 8月5日(土) 13:30～17:00
会 場 長岡震災アーカイブセンター
出 席 藤巻君・秋山君

ニコニコ箱担当

秋山 澄雄君 先週、会員木島登様の葬儀で欠席でしたが、明星セメント(株)村上弘様御入会ありがとうございます。今後ともよろしく願います。

小野垣研一君 シャーロットさん、すっかり日本の生活にも慣れたようですね。今日のスピーチ楽しみにしています。

7月20日例会

第2560地区ガバナー補佐
藤巻賢策君



「ガバナーの想いと糸魚川RCの運営」

新保清久ガバナーは、ロータリーが時代に追いついていないと危機感を募らせ、社会のめまぐるしい変化「潮目が変わった」と述べ、今こそ戦略的計画をたてて推進し「クラブと地区の変革をめざそう」と強く訴えています。地区運営方針は「クラブと地区で改革を起こそう」であります。

まず糸魚川RCの足元を正しく評価し、秋山会長活動方針に基づき各委員長の推進力で全会員が一丸となりアタックしましょう。

- クラブ運営の取組みを数字で表し見える化を計りましょう。(クラブの満足度を数字で評価し改善すべき要点に力を注ぎましょう)
- クラブ活性の原点は先ず会員増強から。全会員で真剣に取り組み実績を上げましょう。
- ロータリー活動を広報手段により公共イメージと認知度を向上しましょう。
- コミュニケーションを高める親睦委員会行事の展開と楽しい例会づくりに工夫を凝らしましょう。

何といたっても例会への出席率向上、皆さん掛け声コールを以ってこの一年邁進しましょう。

結びに、秋山会長年度は特に前半の9月IM、10月縄文の森草刈り、11月一人暮らし昼食会、復興支援演奏会事業が山積みで有ります。全会員皆様のお力添えを何卒お願い申し上げます。

夏季交換留学生
メイ・シャーロットさん



7月4日(火)から30日(日)まで、糸魚川へ滞在しています。糸魚川高校で授業や剣道も

体験し、「寺や地蔵が街なかにあったり、ドイツでは見たことのない花が咲いていたりする。人々が温かくて親切です。」と糸魚川の印象を述べられています。

7月14日(金)には、秋山会長一行と共に、糸魚川市役所に米田徹市長を表敬訪問しました。

その時のお話で、米田市長が「日本の地質学の基礎をつくったナウマン博士を生んだドイツは、ジオパーク活動に取り組む糸魚川に関係が深い」と語ると、シャーロットさんは「フォッサマグナミュージアムにナウマン博士の資料がたくさんあり、びっくりした」と話をしておられました。

☆ちょっと雑学☆

※暑気払い(しょきばらい)とは、

暑い夏夏に冷たい食べ物や体を冷やす効果のある食品、同じく体を冷やす効果のある漢方や薬などで、体に溜まった熱気を取り除こうとすること。

「暑さをうち払う」という意味である。現代においてはすぐに冷えた清涼飲料水やビールなどが思い浮かばれるが、漢方などの考え方に基づき、「体を冷やす効果の有るもの」を摂るものであり、冷たいものとは限らない。むしろ薬湯のようなものが飲まれていた。江戸期から明治にかけては、枇杷(びわ)や桃の葉を煎じた「枇杷葉」というものが暑気払いとして江戸・大阪などで辻売りされていた。また、上方で「柳蔭」、関東で「直し」と称する本直し(味醂に焼酎を加えたもの)も暑気払いと称して飲用されていた。その後は、単に夏場の暑さやストレスを発散する名目としての宴会、飲み会を指すことも多くなった。東北地域ではかき氷を食べたり、そうめんを食べたりすることも表す。

(ウィキペディアより)

個人寄付

7月20日例会

(円)

氏名	スマイル収入	ロータリー財団	米山財団
秋山澄雄君	3,000	0	0
小野垣研一君	1,000	0	0